



第3学年 学年通信

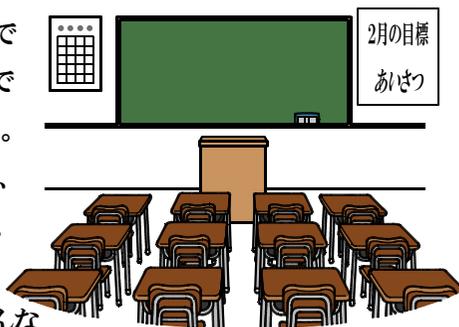


第9号 平成27年1月29日

2月になります

「中学校卒業後の自分の進路」11月、12月頃は曖昧^{あいまい}でおぼろげだったものが、だんだん目に見えて明らかになってきて、そして、1月。1月は忙しい月でした。毎日何かしら、進路関係の書類の提出や進路模擬面接などがありました。そして、これからは2月3日(火)の公立選抜I・私立高校推薦入試、2月17日(火)からの私立高校入試にそれぞれが向かっていくことになります。

今の時期、教室では色々な立場の人がいろいろな思いを胸に授業を受けています。これから試験のある人は、推薦で決まる人(決まった人)をうらやましく感じるでしょうし、推薦で内定や合格した人は気分はウキウキすることになるでしょう。それぞれの状況は違って、お互いの進む道を応援できる、支え合うことが大切。そこにクラスとしてのこの1年間、いえ、
祇中生としてこの3年間学んだことが生きるのです。それぞれの立場を理解しながら、さりげなく気遣い、見守る、そんな温かさと、早めに合格した人を祝福できる気持ちをもちつつ、自分の道を切り開いていきましょう。そして、うれしさや喜びをみんなで分かち合っ、残り少ない中学校生活を今までで最も充実させていきましょう。



近ごろちょっと気になるよ

寒いせいか、近ごろ「あいさつ」の声が小さいように感じます。授業の始まり、終わりの「あいさつ」もそうですが、階段や廊下での「おはようございます」「こんにちは」などの声がどうも気になります。「あいさつ」がとても大切なことはみんなももう知っていることでしょう。気持ちの良いあいさつは、あいさつをする人もされる人もどちらの気分も良くしてくれます。心から自然に出るあいさつは、祇中にいる今だけでなく、これからどんな場面でも必要なことです。朝、登校時「おはよう」と大きな声を出すだけでも気持ちは違います。寒さを吹き飛ばすためにも、心を込めて、自信をもってあいさつしよう！



面接練習をしましたけど……

1月9日(金)、14日(水)に公立選抜Ⅰと私立推薦入試を受ける生徒を対象に模擬面接をしました。どの生徒も面接前から緊張の面持ちで、それまでに学習した内容を繰り返し確認したり、聞かれる内容を想定してブツブツつぶやいてみたりと真剣に取り組もうとする生徒が多かったです。さすが推薦されるだけあるなと思いました。1グループ15分程度の面接時間でしたが、会場から出てくる生徒の顔は、緊張の糸が切れたような表情をしていましたが、「どうだった?」と聞くと「失敗した」「先生もう1回できんの?」と反省の言葉ばかり。面接を下さった校長先生は「受け答えが面白かったよ」と意味ありげに言われましたが、「目線が定まらん生徒が多いね。受け答えがたどたどしい生徒もおったよ。やっぱり日頃からもっと取り組まんといけんね」と言われてました。面接は試験科目の一つなのでとても重要です。今回の反省を生かし、それぞれが2月3日(火)の本番に向けて課題克服に取り組んでいきましょう。明日は選抜Ⅱ、私学一般受験生徒を対象とした面接練習があります。身だしなみを整え、礼儀をわきまえ、質問には大きな声ではきはきと答えられるよう頑張りましょう。

卒業式で歌う合唱曲の練習がスタートします!

3月12日(木)はみんなの卒業式です。1月9日(金)に各クラスの代議員と文化委員、計24名で卒業生の合唱曲を決めました。みんなにとっては中学校最後の合唱曲です。期末テストも終わり、来週の音楽の授業から練習がスタートします。曲名と歌詞を載せます。この歌詞はみんなと同じ中学校3年生が作詞作曲しました。同級生が作った歌詞は共感するところもあると思います。そんな歌詞に素敵なメロディをつけて素晴らしい合唱を作っていきます。もう1曲の全体合唱曲は「変わらないもの」です。2曲ともしっかり練習していきましょう。

卒業生合唱曲「輝く笑顔」



すぐ振り向けば 君がいて 何げない笑顔が いつもまぶしくて
こぼれる日差し ともに受け でもいつか離ればなれに なるんだね
肩を並べて歩いた廊下 意味もないのに走ったね
季節とともに駆け抜け踏んだ グランドに光る汗
※青春の言葉 友と交わした顔 涙はうそなどつかない
悔しかったね 感動したね 瞳をとじて そっと開けば そこには輝く笑顔

青い空と 光る海よ 何げない景色が いつもまぶしくて
さわやかな風を ともに受け でもいつか離ればなれに なるんだね
顔を見あわせ 語る教室 絆と絆確かめて
心合わせて歌うハーモニー 響いてるいつまでも
これからこの先 別々の道を行く 涙はうそなどつかない
忘れはしない そう永遠に 瞳をとじて そっと開けば そこには別れの涙
※繰り返し そこには輝く笑顔

